

## 解析学 I 解答例

2014.12.01

■ 正の実数  $a$  と自然数  $n$  に対して,  $\mathbb{R}$  の部分集合  $A = \{x \in \mathbb{R} \mid x \geq 0 \text{ かつ } x^n \leq a\}$  は上に有界であることを示せ.

(解)  $b = \max(1, a)$  とおくと,

$$b^n = \begin{cases} a^n > a & (a > 1) \\ 1^n \geq a & (a \leq 1) \end{cases}$$

であるから, すべての  $x \in A$  に対して  $x^n \leq a \leq b^n$  が得られる. また, 非負の実数  $x, y$  に対して,

$$x^n - y^n = (x - y)(x^{n-1} + x^{n-2}y + \cdots + xy^{n-2} + y^{n-1})$$

より

$$x^n \leq y^n \iff x \leq y$$

が成り立つことに注意すると, すべての  $x \in A$  に対して  $x \leq b$  である, つまり,  $b$  は  $A$  の上界である. したがって,  $A$  は上に有界である. ■